

苫小牧市美術博物館
開館3周年記念
特別展

Art and Air

—— 空と飛行機をめぐる、芸術と科学の物語

2016年7月9日[土]—9月4日[日]

開館時間 | 9:30—17:00(最終入場は閉館の30分前)

※7月23日[土]、29日[金]、30日[土]は20:00まで

休館日 | 毎週月曜日

※7月18日[月・祝]は開館し、翌19日[火]が休館日

観覧料 | 一般 600(500)円 / 高大生 400(300)円

中学生以下無料。()内の料金は10名以上の団体
及び前売券の料金です。

※観覧料の免除規定についてはお問い合わせください。

※特別展観覧料で併せて常設展、中庭展示もご覧いただけます。

※年間観覧券では、ご入場いただけませんが、
受付にてご提示いただくと、前売料金でご覧いただけます。

或いは、人間は如何にして天空に憧れ、
飛行の精神をもって
如何に世界を認識してきたか。



主催 | 苫小牧市美術博物館 特別協力 | 青森県立美術館 企画協力 | 工藤健志(青森県立美術館 学芸主幹) 協力 | 所沢航空発祥記念館
苫小牧市美術館友の会、苫小牧市博物館友の会 後援 | 苫小牧商工会議所、苫小牧信用金庫、北海道新聞苫小牧支社、株式会社苫小牧民報社、株式会社三星
前売券販売場所 | 苫小牧市美術博物館、苫小牧市教育委員会 生涯学習課、苫小牧市のそみコミュニティセンター、苫小牧市勇払出張所、苫小牧市文化交流センター
苫小牧市沼ノ端コミュニティセンター、苫小牧市住吉コミュニティセンター <http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hakubutsukan/> illustration & design | Jan Yamaguchi direction Q

苫小牧市美術博物館

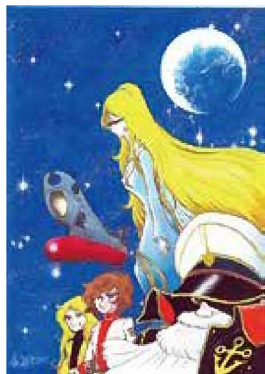
愛称: あみゅー 〒053-0011 苫小牧市末広町3-9-7
Tel 0144-35-2550 Fax 0144-34-0408

Art and Air

—— 空と飛行機をめぐる、芸術と科学の物語

2016年7月9日[土]—9月4日[日]
苫小牧市美術館

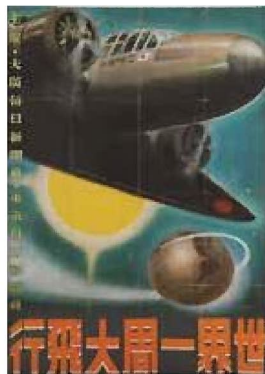
空を見上げる…神話の時代から続く飛翔の夢、大空への挑戦と挫折の歴史。空から見下ろす…俯瞰の視点にこめられた人間の意識。空と飛行機が織りなす、豊かな物語の数々。飛行機のフォルム、メカニズムの魅力とそこに投影された人々の欲望。そして、「空を飛ぶこと」の意味。それまで地上を移動することしかできなかった人間の思考や感覚は、空にあがることでどのように変化したのでしょうか。本展は、「空」と「飛行機」をモチーフとした様々な作品、資料をとおして、20世紀という時代の社会性や、現代に生きる人間の精神性を探る文化史展です。



1



2



3



4



5



6



7



8



9

上段左から | ①松本零士『宇宙戦艦ヤマト』カラー原画 ©Leiji Matsumoto・秋田書店 企画協力 ZERO Goods universe 2016 ※参考作品 ©中村宏《車窓篇 type2(コピット)》1975年 練馬区立美術館蔵 ©『世界一周大飛行 ポスター』デザイン・竹七郎 1939年 個人蔵 ©戦川広重(名所江戸百景 深川洲崎十萬坪) 1857年 公益社団法人 川崎・砂子の里資料館蔵 ©八戸市美中学校美術学級 昭和51年度在籍生徒(指導:坂本小九郎)《虹の上をとぶ船 総集編IIより 星空をベガスと牛が飛んでいく》1976年 青森県立郷土館蔵 ©成田亨《ピートル、S号ドッキング案》1966年 青森県立美術館蔵 ©Eternal Universe ©斎藤文人《日米空中戦の図》1943年頃 精興神社遊就館蔵 ©吉田初三郎『北海道鳥獣図』(折図) 1936年 八戸クリニック街かどミュージアム蔵 ©『甲式四型戦闘機(日本楽器製)プロペラ』1931年 所沢航空発祥記念館蔵

関連イベント

記念講演会「空の美と芸術について」[要申込](#)

日時 | 7月9日[土] 14:00-15:30

場所 | 研修室

講師 | 工藤健志氏(青森県立美術館 学芸主幹)

定員 | 80名(6月14日[火]から電話受付)

スペシャルギャラリートーク

青森県立美術館学芸員と当館学芸員の

掛け合いによる展示解説会 [要申込](#)

日時 | 7月17日[日] 11:00-12:00

場所 | 企画展示室

講師 | 工藤健志氏(青森県立美術館 学芸主幹)

当館学芸員

定員 | 30名(7月1日[金]から電話受付)

ギャラリートーク当館学芸員による展示解説会

日時 | 8月13日[土]、9月3日[土] 各日14:00-14:30

場所 | 企画展示室

定員 | 30名

美術講座「成田亨とイカロスの翼—ウルトラ—

シリーズに見る日本の近代化」[要申込](#)

日時 | 8月27日[土] 14:00-15:30

場所 | 研修室

講師 | 神谷和宏氏(批評家・国語教師)

定員 | 50名(8月2日[火]から電話受付)

[要申込](#)の表示のあるイベントのお申込先は、美術館(TEL 0144-35-2550)となります。◎定員になり次第締切らせていただきます。ただし、定員に満たない場合、当日受付も承ります。◎各イベントの参加料はすべて無料ですが、展示室にご入場いただくイベントについて、高校生以上の方は当日有効の観覧券が必要となります。

アクセス

◎ 公共交通

JR 苫小牧駅南口より、のりば①から「24番」「30番」「札幌駅前前行」「郊外線」、のりば②から「21番」、のりば③から「13番」「14番」に乗り「出光カルチャーパーク」で下車(下車後、徒歩約5分)※所要時間約8分、料金210円

◎ 自家用車

国道276号線と国道36号線の交差点(「苫小牧信用金庫中野支店」かど)を港方向へ曲がり、交差点の次の信号を右折。市民文化公園(愛称:出光カルチャーパーク)内に無料駐車場があります。



苫小牧市美術館 愛称:あみゅー
〒053-0011 苫小牧市末広町3-9-7
Tel 0144-35-2550 Fax 0144-34-0408
<http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hakubutsukan/>

同時期開催

◎ 4月23日[土]—9月4日[日] 中庭展示 Vol.7 岡本光博「UFO after/未確認墜落物体 その後」

昨年夏に青森県立美術館で話題を呼んだ《UFO—unidentified falling object(未確認墜落物体)》の“その後”の姿を展示公開。

◎ 7月23日[土]—7月31日[日] 美術博物館祭2016(仮称)

子どもから大人まで学び楽しめる、美術博物館ならではの各種イベントを多数実施。※当館HP等で随時、最新情報を更新します。